



## AP 優先度

- [アクセスポイントのフェールオーバー優先順位 \(1 ページ\)](#)
- [AP の優先順位の設定 \(GUI\) \(2 ページ\)](#)
- [AP プライオリティの設定 \(2 ページ\)](#)

### アクセスポイントのフェールオーバー優先順位

各コントローラには、定義された数のアクセスポイント用通信ポートが装備されています。未使用のアクセスポイントポートがある複数のコントローラが同じネットワーク上に展開されている場合、1つのコントローラが故障すると、ドロップしたアクセスポイントは、自動的に未使用のコントローラポートをポーリングして、そのポートにアソシエートします。

次に、アクセスポイントのフェールオーバープライオリティを設定する際の注意事項を示します。

- バックアップコントローラがプライオリティレベルの高いアクセスポイントからの join 要求を認識できるよう、また、プライオリティレベルの低いアクセスポイントを必要に応じて関連付け解除してポートを使用可能にできるようにワイヤレスネットワークを設定できます。
- フェールオーバーのプライオリティレベルは、通常の無線ネットワークの運用中は無効です。これは、コントローラで使用可能な AP キャパシティを超えるアソシエーション要求がコントローラに対して発生する場合のみ有効となります。
- コントローラがフルスケールになっている、またはプライマリコントローラで障害が発生し、AP がセカンダリコントローラにフォールバックする場合、AP のプライオリティはコントローラへの接続中にチェックされます。
- ネットワークのフェールオーバープライオリティを有効にして、個別のアクセスポイントにプライオリティを割り当てることができます。
- デフォルトでは、すべてのアクセスポイントはプライオリティレベル1に設定されています。これは、最も低いプライオリティレベルです。このため、これよりも高いプライオリティレベルを必要とするアクセスポイントにのみ、プライオリティレベルを割り当てる必要があります。

## AP の優先順位の設定 (GUI)

### 手順

- ステップ 1 [Configuration] > [Wireless] > [Access Points] > > の順に選択します。
- ステップ 2 [Access Point] をクリックします。
- ステップ 3 [Edit AP] ダイアログボックスの [High Availability] タブに移動します。
- ステップ 4 [AP failover priority] ドロップダウンリストから優先順位を選択します。
- ステップ 5 [Update and Apply to Device] をクリックします。

## AP プライオリティの設定



(注) アクセスポイントのプライオリティの範囲は 1 ~ 4 で、4 が最高です。

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
ステップ 1	<b>ap name ap-name priority priority</b> 例 : Device# ap name AP44d3.ca52.48b5 priority 1	アクセスポイントのプライオリティを指定します。
ステップ 2	<b>show ap config general</b> 例 : Device# show ap config general	すべてのアクセスポイントに共通の情報を表示します。
ステップ 3	<b>show ap name ap-name config general</b> 例 : Device# show ap name AP44d3.ca52.48b5 config general	特定のアクセスポイントの設定を表示します。

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。